

# エコアクション21 環境経営活動レポート



2022年度 会社スローガン優秀賞  
省エネは エコな心の 積み重ね 皆で築こう エコ習慣



2021年度【活動期間】 2021年04月～2022年03月

発行日：2022年4月21日

## 目 次

【1】 環境経営方針	P3
【2】 組織の概要及び対象範囲	P4
【3】 実施体制&役割と責任	P5
【4】 環境経営目標	P6
【5】 環境経営活動計画	P7
【6】 環境経営目標と実績	P8
【7】 環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針	P9～13
【8】 環境関連法規等の遵守状況	P14
【9】 環境経営活動パフォーマンス	P15～16
【10】 代表者による全体評価と見直し結果	P17

## 【1】環境経営方針

### 環境経営方針

#### 〈基本理念〉

大分デバイステクノロジー株式会社は、半導体関連事業において常に一步先の品質力・技術力・コスト競争力の向上を目指し、「かけがえのない地球環境」を守るため、全社一丸となって世の中の環境負荷低減に努めます。

#### 〈行動指針〉

『エコアクション21』に基づく環境経営システムに則り、環境経営目標及び環境経営計画を定めると共に、下記の項目を設定し必要に応じて見直ししながら、調達から廃棄に至るまで地球環境との調和を目指します。

1. 当社の事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目に取り組みます。
  - (1) 電力・資源消費に伴う二酸化炭素排出量削減。
  - (2) 廃棄物排出量削減とリサイクル推進に努めます。
  - (3) 水資源の使用量削減。
  - (4) 原材料や事務用品のグリーン製品の購入推進。
  - (5) 製品・サービスに関する環境配慮。
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
3. ホームページ等を通じて環境活動の取組状況を社内外に伝達する。
4. 私たちは、この環境経営方針を実現するため、環境経営目標・活動計画計画を定めると共に全社員に周知し継続的な改善に努める。

制定：2013年08月01日

改訂：2020年04月01日

大分デバイステクノロジー株式会社  
代表取締役 安部 征吾

## 【2】組織の概要及び対象範囲

### 〈組織の概要〉

1) 名称及び代表者

会社名：大分デバイステクノロジー株式会社

代表者：代表取締役 安部 征吾

2) 所在地

本社工場(第二工場)：大分県大分市大字野津原1660番地

第三工場：大分県大分市大字野津原1608番地

3) 環境管理責任者及び担当者(事務局) 連絡先：097-588-1153

環境管理責任者 業務統括 取締役 荒木 淳二

事務局 管理グループ 小野 伸一

4) 事業内容

半導体アセンブリ事業

半導体試作・開発サポート事業

5) 事業規模

	全体	第二工場	第三工場
売上高(百万円)	1,000	—	—
従業員(名)	137	101	36
延べ床面積(m <sup>2</sup> )	4,942	2,841	2,101

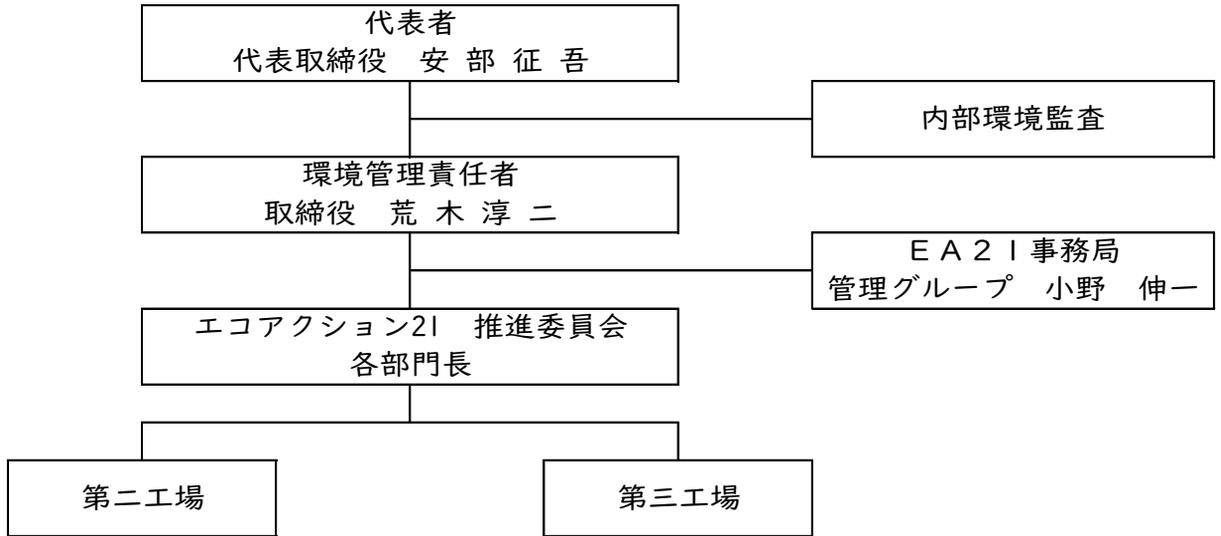
【注】従業員＝常勤役員、社員、パートなどすべての役職員を含む  
売上高は2021年度、従業員数、延べ床面積は 2022年3月末現在。

6) 会計年度 【期首】8月1日 ～ 【期末】7月31日

7) 環境年度 4月1日 ～ 3月31日

8) 対象範囲 全組織、全事業活動

### 【3】 実施体制 & 役割と責任



担 当	役割 ・ 権限 ・ 責任
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任者</li> <li>環境経営方針を定める</li> <li>環境経営に必要な経営資源（人・物・資金）を準備する</li> <li>環境管理責任者の任命</li> <li>環境経営活動レポートの承認</li> <li>環境経営目標及び環境経営活動計画、実施体制を承認する</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施する</li> <li>経営における課題とチャンスの明確化</li> <li>内部監査員の任命</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者</li> <li>環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する</li> <li>エコアクション21推進委員会の責任者</li> <li>環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認</li> <li>環境経営目標、環境経営活動計画、実施体制の確認</li> <li>環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認</li> <li>問題点の是正及び予防処理の承認</li> <li>環境経営活動レポートの確認</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、エコアクション21推進委員会の事務局</li> <li>環境関連文書、記録の管理</li> <li>環境経営活動に関する実績のとりまとめ</li> <li>外部環境コミュニケーションに関する窓口</li> <li>環境経営活動レポートの作成</li> </ul>
エコアクション21 推進委員会 各部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営目標、環境経営活動計画の伝達</li> <li>各部門の実施状況、目標達成状況、問題点などの報告</li> <li>環境経営活動に関する意見交換</li> <li>自部門における環境経営活動の実施</li> <li>目標達成状況を委員会に報告する</li> <li>自部門に必要な手順書などの作成、管理</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針・目標などの理解と自らの役割を自覚する</li> <li>自主的、積極的に環境経営活動に参加する</li> </ul>

## 【4】環境経営目標

各年度の対象期間は、04月01日～翌年03月31日

環境方針番号	選択課題	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	
		実績値 基準年度	目標値 △% (基準年度比)			
1	二酸化炭素排出量削減 (Kg-CO2)	2,138,912	2,117,523 △1.0%	2,096,134 △2.0%	2,074,745 △3.0%	
	電力消費量削減 (kWh)	4,358,614	4,315,028 △1.0%	4,271,442 △2.0%	4,227,856 △3.0%	
	化石燃料 消費量 削減 (L)	A重油	16,750	16,583 △1.0%	16,415 △2.0%	16,248 △3.0%
		ガソリン	2,706	2,679 △1.0%	2,652 △2.0%	2,625 △3.0%
軽油		4,826	0 2月貨物廃止	0	0	
2	産業廃棄物 排出量削減	21,455	21,241 △1.0%	21,026 △2.0%	20,811 △3.0%	
	一般廃棄物 排出量削減	348	345 △1.0%	341 △2.0%	338 △3.0%	
3	水使用量削減 (m <sup>3</sup> )	1,976	1,956 △1.0%	1,937 △2.0%	1,917 △3.0%	
4	グリーン購入の推進	資材や消耗品の購入時にはグリーン購入に配慮する				
5	製品・サービスに関する 環境配慮	パワーデバイスの開発				

※電力の二酸化炭素排出量算出は、九州電力の2020年度CO2調整後係数0.480kg-CO2/kWh に拠る。

**【5】環境経営活動計画**

環境方針番号	目標課題		具体的な行動(活動)		対象部門
1	二酸化炭素排出量削減	電力消費量削減	1	デマンド管理（見える化）ツール導入	全部門
			2	工場内照明の節電 LED更新	
			3	空調の適正温度管理 （夏季28℃ / 冬季20℃）	
			4	空調機フィルターの定期的清掃	
			5	電気受給契約の適正管理	
			6	空調機用チラー省エネTYPEへ更新	
			7	電力使用量の把握と適切管理	
	化石燃料消費量削減	1	A重油の使用量把握と適切管理		
		2	ガソリンの使用量把握と適切管理		
3		エコドライブの周知			
2	産業廃棄物排出量削減	1	分別基準を基に分別指導（有価物への転換）	全部門	
		2	工場内の分別廃棄を徹底し、定量把握を継続		
	一般廃棄物排出量削減	1	分別基準を基に分別指導		
		2	工場内の分別廃棄を徹底し、定量把握を継続		
		3	書類のペーパーレス化		
3	水使用料削減	1	使用量把握と適切管理	全部門	
		2	水回りに節水ラベルの貼付		
		3	配管・蛇口などの目視による漏水定期点検		
4	グリーン購入の推進	1	グリーン商品の積極的購入	全部門	
		2	環境配慮製品の開発・提供		
5	製品・サービスに関する環境配慮	1	パワーデバイスの開発	全部門	
		2	住宅太陽光発電設備 定期点検		

## 【6】環境経営目標と実績

【各年度の対象期間は、04月01日～翌年03月31日】

環境方針番号	選択課題	2020年度 (令和2年)		2021年度 (令和3年)		評価
		実績値 基準年度	目標値 △% (基準年度比)	実績値 % (目標達成率)		
1	二酸化炭素排出量削減 (Kg-CO2)	2,138,912	2,117,523 △1.0%	2,154,087 98.3%	△	
	電力消費量削減 (kWh)	4,358,614	4,315,028 △1.0%	4,376,277 98.6%	△	
	化石燃料 消費量削減 (L)	A重油	16,750	16,583 △1.0%	17,200 96.4%	△
		ガソリン	2,706	2,679 △1.0%	2,958 90.6%	×
	軽油	4,826	0 2月貨物廃止	0 100%	○	
2	廃棄物 排出量 削減 (Kg)	産業廃棄物 排出量削減	21,455	21,241 △1.0%	24,230 87.7%	×
		一般廃棄物 排出量削減	348	345 △1.0%	360 95.8%	△
3	水使用量削減 (m <sup>3</sup> )	1,976	1,956 △1.0%	1,869 104.7%	○	
4	グリーン購入の推進	資材や消耗品の購入時にはグリーン購入に配慮する				○
5	製品・サービスに関する 環境配慮	パワーデバイスの開発				○

評価：○=達成（100%以上）、△=努力した（100%未満～95%以上）、×=未達成（90%未満）  
 ※電力の二酸化炭素排出量算出は、九州電力の2020年度CO2調整後係数0.480kg-CO2/kWhに拠る。

## 【7】 環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針①

環境方針番号	目標課題	具体的な行動(活動)	取組結果 今後の方針	対象部門
I	CO2 排出量 削減	1 デマンド管理（見える化）ツール導入	<b>【取組結果】</b> ・デマンド監視装置を継続活用。  ・電力会社見直しの契約変更。  <b>【今後の方針】</b> ・今後も電力消費量の削減を継続していく。	全部門
		2 工場内照明の節電 LED照明更新		
		3 空調の適正温度管理 (夏季28℃/冬季20℃)		
		4 空調機フィルターの定期的清掃		
		5 <b>電気受給契約の適正管理</b>		
		6 <b>空調機用チラー省エネTYPEへ更新</b>		
		7 電力使用量の把握と適切管理		
	化石燃料 消費量 削減	1 A重油の使用量把握と管理		
		2 ガソリンの使用量把握と管理		
		3 エコドライブの周知		

### 取組I 1-5：電気受給契約の適正管理

2021年12月 工場で使用する電力の10%を **「再エネECOプラン」**へ変更。

概要：再生可能エネルギー電源（水力・地熱）に由来する電気および非FIT再エネ指定非化石証書を使用して、再生可能エネルギーのCO2フリー電気を使用。



# 【7】 環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針①



## 取組I 1-6：空調機用チラー省エネTYPEへ更新

2021年12月29日新規設備へ変更。

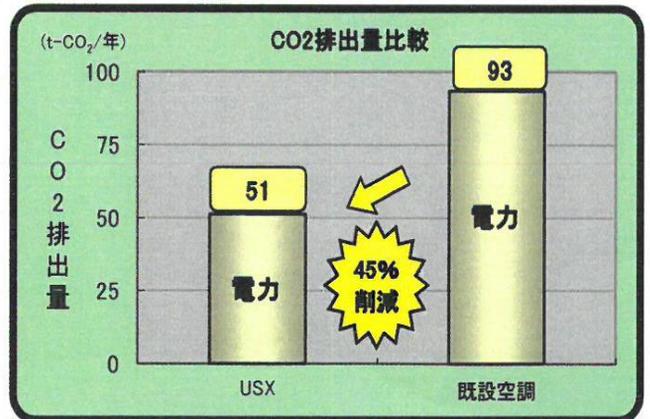
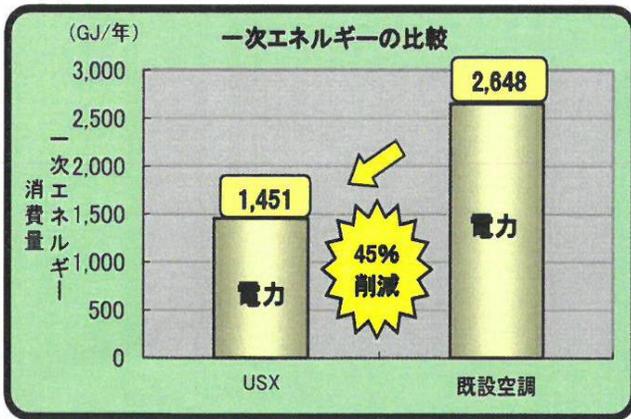
概要：既設チラーの設置 20年超経年による省エネTYPEの新型へ更新する事でランニングコスト低減及び年間2,100k円程度の電力費用削減が見込まれる

※先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金対象設備

### 【環境負荷】

原単位	一次エネルギー	CO2排出
電気	9.76 MJ/kWh	0.344 kg-CO2/kWh

CO2排出量を年間 45%削減 でき、地球温暖化防止に圧倒的に貢献します



旧チラー

更新チラー



## 【7】 環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針②

環境方針番号	目標課題	具体的な行動(活動)	取組結果 今後の方針	対象部門	
2	廃棄物 排出量 削減	産業 廃棄物	1 分別基準を基に分別指導 (有価物への転換)	<b>【取組結果】</b> ・ 会議資料は、PDF (電子ビューアー) 及び両面印刷を行った。  <b>【今後の方針】</b> ・ 今後も廃棄物の定量把握 を行い、 分別徹底を行う。	全部 門
			2 工場内の分別廃棄を徹底し、 定量把握を継続		
		一般 廃棄物	1 分別基準を基に分別指導		
			2 工場内の分別廃棄を徹底し、 定量把握を継続		
			3 書類のペーパーレス化		

### 取組2 2-3：書類のペーパーレス化

#### 書類ペーパーレス化展開

- ・ 中期計画書類資料/事業進捗会議資料 (会議用)
- ・ ODTつうしん (全従業員配布用) /(OWS)発行書類

#### (OWS)発行書類

単位:枚

アイテム	合計
OWS発行枚数	5,377
OWS発行枚数 (事務所バックアップ分)	599
OWS付表数 (事務所バックアップ分)	495
OWSリスト (事務所バックアップ分)	304
OWS処理票枚数	5,738
OWS配布リスト	1,756
OWS配布書	477
OWS発行・廃止依頼書	121
関連OWS申請書	30
その他	4,618
削減枚数(枚)	19,515
削減廃棄物排出量(kg)	78

資源の種類	単位	使用量
前期コピー用紙	kg	450
今期コピー用紙	kg	280
<b>減量差</b>	<b>kg</b>	<b>170</b>

#### <OWS電子化例>



2021年4月～2022年3月

実績：78.0kgの削減

期中にて目標 (34kg/年削減) 達成



### 【7】環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針③

環境方針番号	目標課題	具体的な行動(活動)		取組結果 今後の方針	対象部門
3	水使用料削減	1	使用量把握と適切管理	<b>【取組結果】</b> ・空調加湿装置の水使用量削減 ・節水ラベル表示 <b>【今後の方針】</b> ・使用量を確認	全部門
		2	水回りに節水ラベルの貼付		
		3	配管・蛇口などの目視による漏水定期点検		

#### 取組3：節水活動の啓蒙継続

2ヶ月毎の各工場水道量変化量確認



節水ラベル



### 【7】環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針④

環境方針番号	目標課題	具体的な行動(活動)		取組結果 今後の方針	対象部門
4	グリーン購入推進	1	グリーン商品の確認・購入	<b>【取組結果】</b> ・3社購入での活動を行う <b>【今後の方針】</b> ・更なる推進周知を行う	全部門
		2	環境配慮製品の開発・提供		

#### 取組4：環境対応マーク商品の購入を推進継続

ソロエルアリーナがご提供できること

貴社が得られるメリット

- ボリュームディスカウント [アスケル価格から最大10%引!!]
- 分散発注・集中管理の仕組み
- 豊富かつ柔軟な管理購買機能

メリット → 直接コストの削減

メリット → 間接コスト(工数)の削減

メリット → 内部統制・CSR推進・コンプライアンス強化



## 【7】環境経営活動計画の取組み内容と今後の方針⑤

環境方針番号	目標課題	具体的な行動(活動)		取組結果 今後の方針	対象部門
5	製品・サービスに関する環境配慮	1	パワーデバイスの開発	<b>【取組結果】</b> ・オンライン商談及び来場者への受注活動。  ホームページ毎月更新中 <a href="https://www.odt.co.jp/">https://www.odt.co.jp/</a>	全部門
		2	住宅太陽光発電設備 定期点検		



### 取組5：パワーデバイスの開発

#### 第36回ネプコンジャパ「半導体・センサパッケージング技術展」に出展

1月19日(水)～22日(金)に東京ビックサイトで行われた第36回ネプコンジャパン『半導体・センサパッケージング技術展』に出展し(9年連続)  
 例年、約2,500社にも及ぶ企業が参加する日本最大規模の展示会です。今年も新型コロナの影響、さらに年末年始にかけて発生したオミクロン株により落ち込むかと思われた来場者数も前回よりも大きく回復(前回比222%増)しました。  
 (ODT)ブースにも約77人(前回比64%増)にも昇るお客様にお越しいただき、次の受注活動に繋げていくことが出来ました。



## 【8】環境関連法規等の遵守状況

### (1) 遵守すべき関連法規

※適用される主な環境関連法規等は次のとおり。

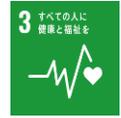
法律等の名称	当社の対応自主基準	管理責任者 責任部門	評価時期	証拠となる 記録等	適否 要○印
廃棄物処理法	基準に適合した措置 (表示板)	経営企画 担当	日常点検	現物監視	適・否 3/28
	委託基準の遵守	経営企画 担当	毎年4月	委託契約書 許可証写し	適・否 3/31
	排出部門が記載 ファイルに保管	経営企画 担当	毎年4月	産業廃棄物 管理票 (マニフェスト)	適・否 3/31
	毎月1回チェック	経営企画 担当	1回/月	産業廃棄物 管理票 未回収報告書	適・否 3/31
	毎年 4月1日～6月30日 の間に提出	経営企画 担当	1回/年	交付等 状況報告書	適・否 3/31
浄化槽法	規制遵守 (法定点検)	管理 グループ	1回/年	届出控	適・否 3/31
	専門業者に委託	管理 グループ	1回/年	点検・検査記録	
騒音規制法	規制遵守 (コンプレッサ7.5kw以上)	経営企画 担当	1回/年	届出控	適・否 3/31
消防法	規制遵守 (消防設備点検)	管理 グループ	1回/年	届出控	適・否 3/31
電気事業法	規制遵守 専門業者に委託し、 法定自主検査実施	経営企画 担当	1回/年	自主点検記録	適・否 3/31
フロン排出抑制法	エアコン室外機の 自主定期点検 (廃棄時の適正処理)	経営企画 担当	4回/年	自主点検記録	適・否 3/31

### (2) 環境関連法規制の遵守状況

チェックリストにより運用期間の法令違反なし。

また過去3年間、関連機関からの指導等はなかった。

## 【9】環境経営活動パフォーマンス



### 取組1：異常対応訓練（総合避難訓練）

本年度の全社一斉 総合避難訓練を11/12（木）に実施しました。  
防災マニュアルをベースとしながらそれぞれの担当別にシュミレーションを行い、また  
役割を確認しつつ避難経路の確認と誘導を徹底して行いました。  
更に負傷者の搬送講習と消火訓練も実施しより実践的な構成となりました。



人員点呼



初期消火班による消火訓練



負傷者の搬送講習

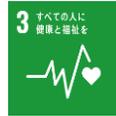
### 取組2：献血の協力

日本赤十字社 大分支部より献血実施、有志18名献血に参加。

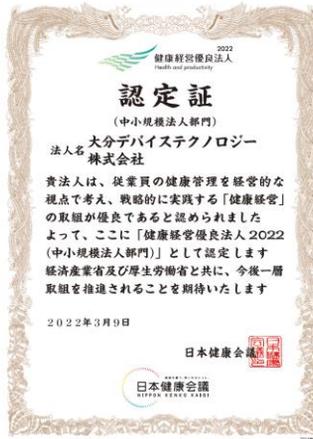


## 【9】環境経営活動パフォーマンス

### 取組3：日本健康会議より2022健康経営優良法人認定取得



2022健康経営優良法人（中小規模法人部門）認定  
従業員の健康管理を経営的視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の  
取組が優良であると認められました。

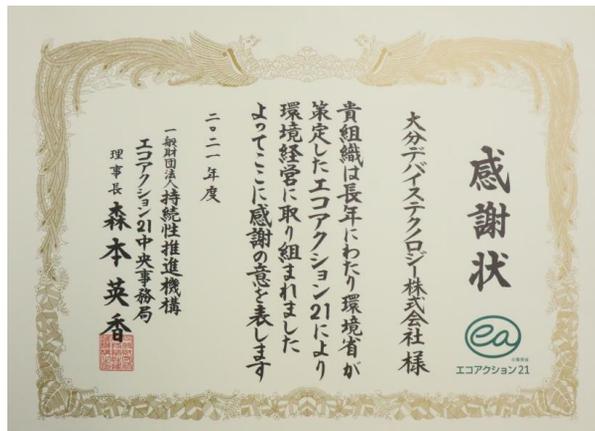


2022年3月 <日本健康会議>より認定証。

### 取組4：エコアクション21中央事務局より感謝状を頂きました。

「永年継続事業者感謝状」贈呈（8年継続）

このたび、エコアクション21中央事務局（一般財団法人持続性推進機構）より  
エコアクション21認証・登録長年継続の感謝状をいただきました。  
今後も引き続き環境経営に取り組んでまいります。



2021年8月 <環境省 大臣官房 環境経済課長>より感謝状。

## 【10】 代表者による全体評価と見直し結果

	項目	修正 有無	評価コメント
1	環境経営方針の見直し	無	環境経営方針の見直し無し。
2	環境経営目標	無	現時点で活動目標は追加しない。
3	環境経営活動計画	無	環境経営活動計画については中期経営計画と実績を踏まえて検討する。
4	環境に関する組織	無	現時点での活動（EA推進委員会）に問題は無いと判断する。
5	環境関連法規制の遵守状況	無	運用期間の法令違反なし、また過去3年間、関連機関からの指導等も無し。

### <全体評価>

今年度の環境経営目標に対しての実績結果は化石燃料消費量削減でのガソリン使用量削減、廃棄物排出量削減の産業廃棄物排出量の削減については、目標未達となりました。新規事業拡大の為、県外への社用車の移動によりガソリンの使用量が増えた、産業廃棄物排出量については部材の一部納入先変更で梱包資材が増えたため目標未達となりました。二酸化炭素排出量削減、水使用量削減、グリーン購入の推進、製品・サービスに関する環境配慮の項目については努力評価もあるが、環境経営活動への取組み成果が反映された。環境経営活動計画の内容では、工場で使用する電力の10%を再生可能エネルギー電源（水力・地熱）に変更、CO2フリー電気に切替を実施した。インフラ設備の既設チラー、設置より20年超経年による空調機用チラーを省エネTYPEへ更新し、ランニングコスト低減（年間2,100k円程度）電力費削減を図る。

### <今後の取り組み>

今後も新型コロナウイルス感染防止に努めるとともに、脱炭素・SDGs（持続可能な開発目標）実現への二酸化炭素排出量の削減等、地球環境の負荷の低減に努め達成に向け行動します。尚、環境経営方針、環境経営目標及び計画、実施体制は今後も継続していきます。

2022年4月20日  
大分デバイステクノロジー株式会社  
代表取締役 安部 征吾